

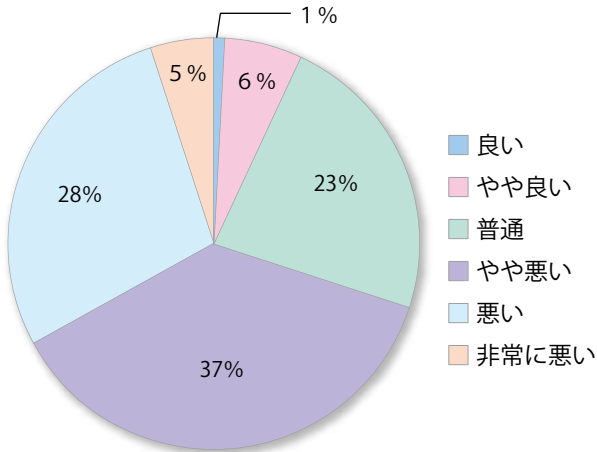


2021年の日本の景気見通しは、70%の企業が悪い（やや悪い・悪い・非常に悪い）と回答し、自社の業況についても59%の企業が悪い（やや悪い・悪い・非常に悪い）と回答した。

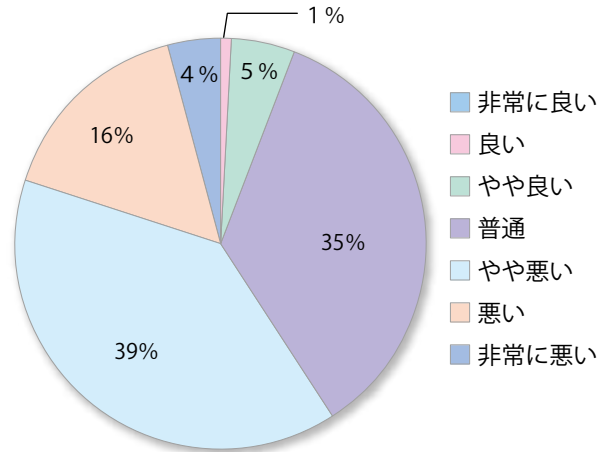
また、アンケート取得時には政府の『GO TOトラベル』が続行しており、2021年度の自社の売上の伸び率、業況が上向き転換点について、企業の回答は分散した。

現下のコロナ禍において、企業が金融機関に求める事については、『各種補助金・助成金等の活用支援』54.4%と最も多く、次いで『ビジネスマッチング・顧客紹介』46.6%『人材獲得育成・人材派遣の支援』19%であった。

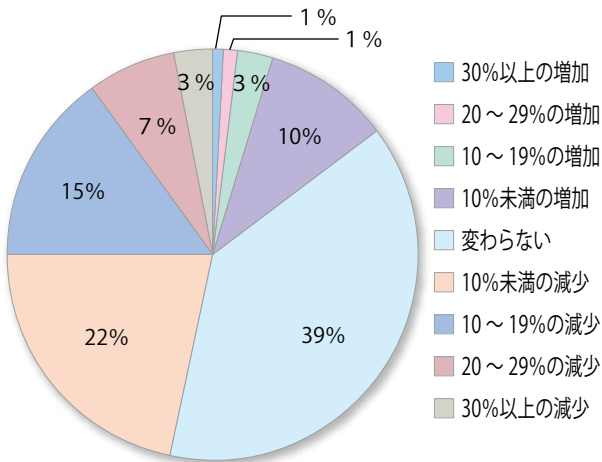
Q1 2021年の日本の景気をどのように見通していますか



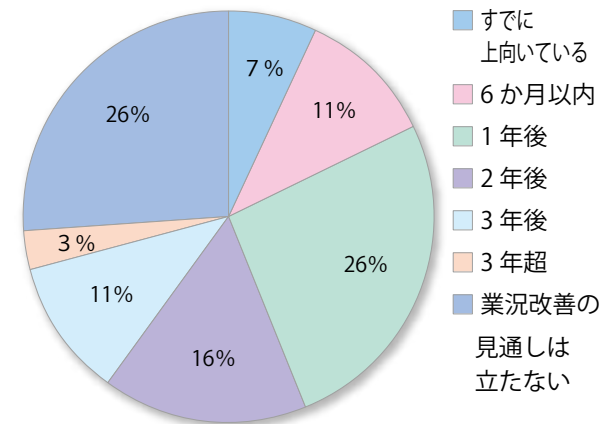
Q2 2021年の自社の業況（景気）をどのように見通していますか



Q3 2021年において貴社の売上額の伸び率は、2020年と比べておおよそどのくらいになると見通していますか



Q4 自社の業況が上向き転換点をいつ頃になると見通していますか



Q5 現下のコロナ禍において、貴社では、資金繰り以外の事業計画・戦略等の策定・実行支援として、地域金融機関に求めることはありますか

